

PTJ2021AW /JFW-JC2021 【開催概要】

資料 2



JFW では 11 月展の開催に向けて政府、東京都及び日本展示会協会の公衆衛生上の規定やルールに従って、新型コロナウイルスの発生状況を継続的に注視しながら開催準備を進めて行きます。特に会場である東京国際フォーラムと密接に連携し、必要と思われる感染症対策を実施し、最大限の配慮で展示会を開催して行きます。

今回で 19 回目を迎えるビジネス商談会 Premium Textile Japan (PTJ) と、日本で唯一の繊維総合見本市 JFW JAPAN CREATION (JC) への開催要望は強く、5 月 PTJ の中止の際は、「秋は絶対開催して欲しい」との声を多数寄せられ、改めて PTJ、JFW-JC が繊維・ファッション業界において重要なイベントとなっている事を感じさせられます。

＜展示会概要＞

- ◇ 日時：2020 年 11 月 18 日（水）10：00－18：30 / 19 日（木）10：00－18：00
- ◇ 会場：東京国際フォーラム ホール 展示ホール E(5,000 ㎡) + ロビーギャラリー
- ◇ 後援(予定)：経済産業省 独立行政法人中小企業基盤整備機構 独立行政法人日本貿易振興機構
一般社団法人日本アパレル・ファッション産業協会 日本繊維輸入組合 日本繊維輸出組合

□ 感染症対策

■ PTJ 出展料改定と New Size 小間の試験的導入

今回より PTJ の出展料金を全タイプとも 10%値上げした。但し、中止となった 5 月展へ出展料払い込み企業に対しては“繰越し”扱いをするため旧料金を適用（実質 10%OFF）。更に、今回は 6 ㎡小間を試験的に導入する。

□ 新料金プラン差額収入の活用について

- ・ 受付・警備などの人件費高騰にともなう支出への補填（サービス低下の防御）
- ・ 新型コロナ対策、会場安全管理の充実
- ・ サステナブル・プロジェクト企画の充実

□ 新料金プランのメリット

- ・ あえて出展料金に格差をつけ、最低出展料金が下がることにより、小企業の出展料負担額を下げる。
<8 ㎡小間 ¥561,000（旧料金 ¥510,000）⇒ 6 ㎡小間 ¥430,000>
- ・ 小サイズの小間の増設で出展者の受け入れ枠を増やす <新規出展希望者の狭き門を緩和>
- ・ 小サイズ小間は今回テストケースとして導入し、2022SS については次回運営委員会で検討する。＜申し込 8 件＞

■ トレンド&インデックス・コーナーとサステイナブル・プロジェクト

トレンド&インデックス・コーナーは JFW Textile View2021A/W に基づき、企画開発した出展者のテキスタイルを編集展示したトレンド・コーナーと、出展各社の新商品・イチ押し素材を展示するインデックス・コーナーで構成され、毎回趣向を凝らした施工が話題となる注目のコーナー。今回は透過性のあるターポリン（メッシュ）で回りを囲み、更に展示点数を絞り込む事で少しでも密を避ける工夫がされている。

本来は 5 月展でスタートする筈だった「JFW サステイナブル・プロジェクト」が今回より始動する。初回はテキスタイルのみでスタートし、検証後にレザーや副資材にまで適用範囲を広げる予定だったが、5 月展中止により、それは叶わず、今回はテキスタイルのみのスタートとなる。



【Premium Textile Japan 2021Autumn/Winter】

◇ 来場者：バイヤー及び招待者限定 [入場無料]

◇ 出展者：書類及びスワッチ審査を通過した厳選出展者（団体出展不可）

2021 AUTUMN WINTER



Premium Textile Japan

□ 出展者数：68件／94.5小間（PTJ2020AW 実績：85件 / 116.5小間） 6㎡小間：8件

	件数	小間数	(2021A/W 新規)	(2021S/S 新規)
国内	61	87.5	4件/3小間	7件/8.25小間
海外*1	7	7	2件/2小間	1件/1小間
合計	68	94.5	うち 14 件/14.25 小間	

*新規出展：(株)葛西、里村(株)、(株)ドーコーポー、吉田染工(株)、GRANTEX、ZHANGJIAGANG AOYANG WOOL FABRIC

*6㎡小間：(株)葛西、里村(株)、篠原テキスタイル(株)、仙田(株)、(株)ドーコーポー、畑岡(株)、吉田染工(株)、LILY LACE INTER (別添資料 1-1 参照)

【海外出展者】応募時点での申し込みは 10 社(イタリア、トルコ、タイ、中国 4 社、韓国 3 社)。その後、渡航制限解除の見通しが立たないため 3 社が出展辞退。会期 2ヶ月前(9/18)を期限に渡航制限解除されない場合は、更に 4 社が出展辞退の予定。

今回出展が確定している 3 社は日本法人（2 社）・日本代理店（1 社）がブース運営。

■ 関連プログラム（予定）

● Textile Workshop ～日本の素材を学ぼう～

JFW では業界人となって間もない（職歴 5 年未満）商品企画従事者を対象に、“寺子屋”をイメージした Textile Workshop を実施する。PTJ、JFW-JC 出展の産地企業人を講師として招き、毎回対象素材を変えたレクチャーを行う事で、日本製素材や産地への認識を深めて貰う事を目的とする。

今回はソーシャル・ディスタンス確保し、受講者数を絞って開催します。

- ・ 受講者：アパレル・服飾雑貨メーカー、小売り、デザイナーメゾン等に勤務し、商品企画、素材仕入れに携わる若手社員 ※学生不可

□ テーマー素材（産地）・講師：未定



【 JFW JAPAN CREATION 2021 開催概要 】

JFW
JAPAN
CREATION
2021

◇ 来場者：バイヤー及び招待者、業界関係者、学生 <Web 事前登録者に限定>

□ 出展者数：26 件／173.9 小間（JFW-JC2020 実績：47 件／210.3 小間）

	件数	小間数	（新規）	（復活）
国内	26	173.9	1 件/5 小間	2 件/4 小間
海外	0	0	—	—
合計	26	173.9	3 件/9 小間	

* 新規出展：播州織 北播磨地場産業開発機構（別添資料 1-2 参照）

* 海外出展者：台湾紡拓会から 12 小間の申込みあるも、7/27 台湾政府の渡航制限解除の見通しが立たず出展辞退

➢ 台湾紡拓会辞退となった事で、レイアウトを見直し十分な間隔を保てる位置（最大 6 小間）の出展者を 2 次募集

■ 関連プログラム(予定)

● PIGGY'S SPECIAL ピッグスキン・ファッションショー

 PIGGY'S SPECIAL
— PIGSKIN FASHION SHOW —

（主催：東京都、東京製革業産地振興協議会）

毎回、東京を代表する若手デザイナーを起用し、注目を集める PIGGY'S SPECIAL。今回も昨年に続きロビーギャラリーに特設ステージを設けて開催する。

ショーの構成はプロ及び学生作品を 3 つに分け、全てプロ＋学生作品とする。

当日は観覧者だけでなくプロ及び学生モデルの待機時間も、密を避ける場所を確保して行う。（東京国際フォーラム担当者立会いの下、現場調査を実施）



◆ 実施日：2020 年 11 月 19 日（木）①13:00－②14:30－③16:00－

◇ プロ部門：

➢ NAPE_(ネイブ)／山下達磨（昨年に続いて参加。東京新人デザイナーファッション大賞プロ部門 2016 年入賞）

- MICHAEL GSKINIS AOYAMA／ミハイル・ギニス（10 年前に参加し、その後もピッグスキンを使い続ける）
- CHONO（チノ）／中園わたる（初参加。東京新人デザイナーファッション大賞プロ部門 2018 年入賞）
- ◇ 学生部門：東京都各種学校、専修学校

● FORM PRESENTATION 人材育成産学コラボレーション（主催：繊維ファッション産学協議会）

* 半年に及ぶプログラムにおいて「3 密」を避ける事は困難なため、今年度は中止となった。

■ JFW サステナブル・プロジェクト



・ 目的

JFW では、持続可能な社会と地球環境の実現に賛同し、繊維産業がこの行動に貢献していくため、JFW テキスタイル事業においてサステナブル・プロジェクトを発信し、サステナブル・テキスタイルの啓発と促進に取り組む。

- ・ 展示会での展開
- ・ JFW 国内展に限定して展開 ⇒ 海外展のフェア・イン・フェアでは主催者方針に合わせる
- ・ PTJ2021AW、JFW-JC2021 展より、従来のトレンド・コーナーに“サステナブル・テキスタイル・コーナー”を新設
- ・ JFW サステナブル・プロジェクト分類と対象素材
- ・ 大きく3分類（原料、製造工程、企業認証）とし、その中に7つの詳細分類を設定
- * 認証を取得していない素材の場合は、次の分類に該当し、出展者がその詳細を説明できることを条件に対象素材する ⇒ 他の展示会でも、☐Other（自由記入欄）を設けて許容範囲を広げている

・ JFW サステナブル・テキスタイル分類

● サステナブル分類 ①（原料：4 分類）

分類 1 Category 1.	「サステナブル原料分類」 Sustainable raw materials	認証機関、認証番号、詳細情報 Certification, license number, detailed information
1-a	オーガニック原料、生分解性のある天然繊維 (Organic materials, biodegradable natural fibers)	該当原料：オーガニック×コットン・ウール・シルク・リネン等。及び生分解性のある天然繊維。 認証情報：認証があれば、GOTS(Global Organic Textile Standard), OCS((Organic Content Standard), BCI(Better Cotton Initiative)、その他の認証機関、及び認証番号、もしくは詳細情報(トレーサビリティ)。
1-b	リサイクル原料 (Recycled materials/upcycling materials)	該当原料：リサイクルコットン・ウール・ポリエステル・ポリアミド等。 認証情報：認証があれば、RCS(Recycled Claim Standard), GRS(Global Recycled Standard),その他の認証機関、及び認証番号、もしくは詳細情報(トレーサビリティ)。
1-c	バイオ・ベース原料（自然由来原料）/環境負荷軽減原料 (Bio-based chemical fibers/other low impact processes and techniques)	該当原料：環境に優しいプロセスによる再生可能な生分解性の合成繊維、自然由来原料。リヨセル、テンセル、モダール、キュブラ、ヘンプ、ラミー、PLA、コーン、大豆、紙等。 認証情報：認証があれば、森林資源保全原料FSC(Forest Stewardship Council)、その他の認証機関、及び認証番号、もしくは、詳細情報(トレーサビリティ)。
1-d	アニマルケアー原料 (Cruelty-free materials)	該当原料：動物を虐待しないプロセスによる原料（ミュールシグをしないウール、虐待をしないアンゴラやモヘア等）。 認証情報：ノーミュールシグのRWS (Responsible Wool Standard)等、認証があれば、認証機関、及び認証番号、もしくは、詳細情報(トレーサビリティ)。

● JFW サステイナブル分類 ② (製造工程：2分類)

分類 2. Category 2.	「サステイナブル製造工程」 Sustainable production process	認証機関、認証番号、詳細情報 Certification, license number, detailed information
2-a	最適化された染色・後加工プロセス (Optimized dyeing and finishing)	該当プロセス：水の使用量削減、エネルギー使用の削減、CO2排出量の削減、染料と補助材の使用量削減、自然染料等 認証情報：上記プロセスを認証する認証機関(OEKO-TEX DETOX TO ZERO, ZDHC, EMAS等)、認証番号。
2-b	非有害化学物質 (No hazardous chemicals)	該当プロセス：禁止された有害化学物質を使用していないこと。PFCフリー（フッ素化合物）など、その他のサステイナブル加工工程。 認証情報：認証機関のOEKO-TEX(STANDARD 100, ECO PASSPORT, STeP, DETOX TO ZERO), ZDHC, Bluesign等、認証する認証機関、認証番号。

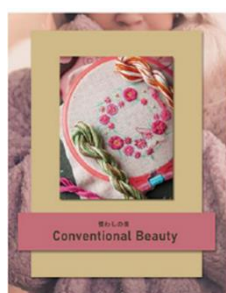
● JFW サステイナブル分類 ③ (企業認証)

分類 3. Category 3.	「サステイナブル企業認証」 Sustainable corporate social responsibility	認証機関、認証番号、詳細情報 Certification, license number, detailed information
3	サステイナブルな企業認証 (Sustainable corporate social responsibility)	該当企業認証：DETOX, ZDHC, EMAS, OEKO-TEX STeP, ISO 14001, ISO 50001, OHSAS 18001, SA 8000, GRI(Global Reporting Initiative), Bluesign, フェアトレードコットン、コットン・メイド・イン・アフリカ、及びその他のサステイナブル認証

■ JFW サステイナブル・テキスタイル プロジェクト運用案

◆ トレンド/サステイナブル・コーナーへの編集展示

- JFW TEXTILE VIEW 2021AW の4テーマの内、『慣わしの美』をサステイナブル・テキスタイルコーナーとし、上記分類①②に該当し、トレンドテーマ（慣わしの美）に沿った素材を編集展示する（カード添付）
 - 『極みの美』『破天荒の美』『精霊の美』…サステイナブル該当外の素材と、該当する素材で構成（カード添付）
 - インデックス……サステイナブルに該当する素材は、品番にサステイナブル・シールを添付
- * 素材におけるサステイナブル要素（分類①、②）がなく、企業認証だけの場合は展示しない



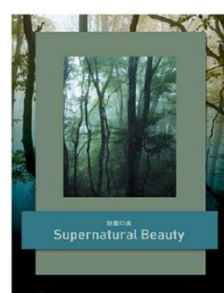
慣わしの美



極みの美



破天荒の美



精霊の美

◆ 展示素材にはサステイナブル・カードを添付

- カードにはどの要素（7分類）で、サステイナブル素材なのかを明示。
- 視認性を考慮し詳細情報は記載せず。（詳細は出展ブースにて確認して貰う）

Booth No. **A-1**

(株)ジャパンファッションウィーク

Sample No.: **A-123-45** (2001)

サステイナブル原料分類

☐ オーガニック原料、生分解性のある天然繊維

☐ リサイクル原料

☒ バイオ・ベース原料
(自然由来原料 / 環境負荷軽減原料)

☐ アニマルケア原料

サステイナブル製造工程

☐ 最適化された染色・後加工プロセス

☐ 非有害化学物質

サステイナブル企業認証

☐ サステイナブルな企業認証

◆ サステナブル・シールの配布

- JFW サステナブル・シールを配布（無償）し、各出展ブースにて「JFW サステナブル分類」に該当する素材に貼付して貰う

* シールは JFW がサステナブルを保証するものではない



◆ ビジネスアイコン（HP の企業情報・ブース袖看板）

- 4つのビジネスアイコンのうち、「エコへの取り組み」を廃止し、「サステナブル・テキスタイル」を新設

* 企業認証、又は出品素材の 20%以上が「JFW サステナブル・テキスタイル分類」に該当すること

◆ サステナブル素材の申請と収集

- JFW は認証機関ではない為、「性善説」に乗っ取り、出展者の申請ベースで受理する

* 展示面積には限りがあるため、申請素材の全てがサステナブル・コーナーに展示される訳ではない

- 認証素材に関しても、素材添付台紙に認証機関と認証 No の記載に止め、コピーの提出は求めない

⇒ 但し、会期中は出展者自ら認証（コピー）を持参するように呼びかける

◆ 今後の運用に関して

- JFW サステナブル・プロジェクトの運用法に関しては、今後変わって行く可能性があります

- 今後、テキスタイル以外の副資材やレザー等へ範囲を広げて行く予定

